

堺リベラル中学校 学校関係者評価報告書

1. 実施状況

日時 令和5年10月20日（金） 午後3時00分から

場所 愛泉学園 会議室

2. 委員会構成

香ヶ丘リベルテ高等学校校長	1名
挹泉会（同窓会）会長	1名
愛泉学園評議員	2名
愛泉学園監事	1名
堺女子短期大学特任教授	1名
香ヶ丘リベルテ高等学校元校長	1名
本校関係者	1名

3. 評価・提言

（1）教育活動と確かな学力の育成（教育充実のための取り組み）

これからの社会は英語でコミュニケーションができるということは非常に重要ですので、表現力と英語力が備わった生徒が育成できるよう外国人講師による英会話授業は継続して頂くことを期待しています。

学力の向上対策の④不登校対策の充実においては、どこの都道府県でも不登校人数が年々増加となっていて大変な状況のようですが、その中で取組の80%の達成度は評価できると思います。

その数字に満足せず反省し、課題を呈しているところは素晴らしいことであり、今後にとっても期待できます。

挨拶については、いつもきちんとして頂いているのでとても気持ちよく感じます。

制服もどの生徒を見ても美しく着こなしていて、制服の良さや生徒の魅力を引き出せていると思います。

コロナ禍、色々な制約がある中で数々の取り組みに高い達成度を上げれたことは評価に値します。教員の方々の大変な努力があったことと思います。引き続き達成度を維持できるよう頑張ってください。

（2）学校としての組織的な対応

生徒を見守り、安心・安全な学校生活ができる安全連絡網の学校連絡受取確認が来年度は100%達成できるよう努力して頂きたいです。

様々な配信については、保護者と学校・教員の連携が重要だと思いますので一方通行にならないよう改善策を考えて頂きますようお願い致します。

各授業初めに、机等の整理整頓をする習慣は授業を受ける心構えができて良い習慣だと思うので、今後も継続してください。

（3）教員人材育成

教員人材育成のための模擬授業については、今後も実施内容を工夫しながら継続して頂きたいです。

いです。

現代の社会で不可欠になっている携帯電話ですが、便利な面よりSNSなどで犯罪に巻き込まれるなど危険な面の方が目立つようになってきています。今後も携帯電話についての講演・研修会を実施し、生徒達が安心・安全に学校生活や日々の生活を送れるよう導いてあげてください。

堺リベラル中学校 学校関係者評価委員会 名簿

重山香苗	香ヶ丘リベルテ高等学校校長
片山千津美	挹泉会（同窓会）会長
玉牧敏子	愛泉学園評議員
下埜富子	愛泉学園評議員
希代雅彦	愛泉学園監事
吉田巖	堺女子短期大学特任教授
安田裕樹	香ヶ丘リベルテ高等学校元校長
筒井仁美	愛泉学園総務課長